

岸壁付帯施設の基礎杭築造における新技術採用

工事名：遠別漁港建設工事

概要：(従来)

既製コンクリート杭工法

(今回)

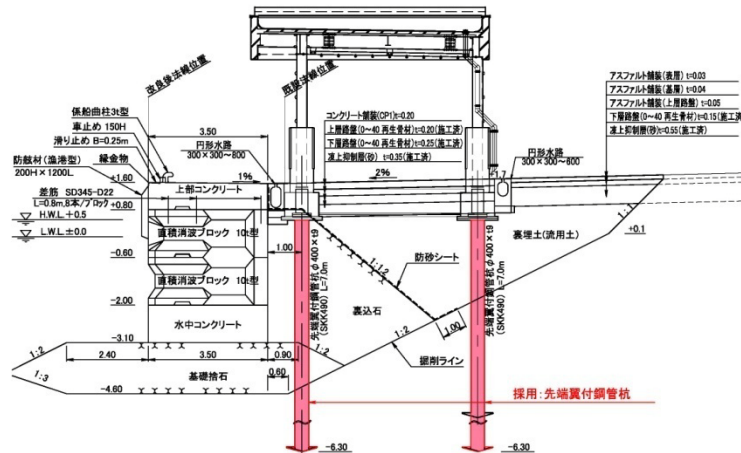
先端翼付鋼管杭工法

効果：既設-3.0m岸壁の付帯施設（衛生管理施設）の築造にあたり、基礎杭の施工方法として“先端翼付鋼管杭”による工法を採用し、施工費用を低減した。

■ 工事費を 550百万円 から 498百万円 に改善

改善額：52百万円 改善率：約9%

新工法採用箇所



施工時の状況

